

徳永 千尋：日本医療科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科  
作業療法学専攻 教授  
学位：修士（作業療法学）（就任：平成 19 年 4 月）

○教育担当科目

基礎ゼミ、チーム医療、日常生活活動学、老年期障害作業療法学、老年期障害作業療法学演習、地域作業療法学、地域作業療法学演習、作業療法学特論、統合作業療法学演習、作業療法評価実習、作業療法評価実習セミナー、総合臨床実習Ⅰ、総合臨床実習Ⅰセミナー、総合臨床実習Ⅱ、統合作業療法実習セミナー、卒業研究

○業績目録

I. 著書：単独著書、分担執筆（辞書、全集などを含む）、翻訳、編集および監修など

1. 生活場面から見た福祉用具活用法（共著）：中央法規出版社、徳永千尋，2006.

△日本医療科学大学 保健医療学部 診療放射線学科 就任後の著書

1. グリーン・ノート専門編（共著）：メジカルビュー社、；徳永千尋（編著 長崎重信），2008.

2. 臨床実習ガイドブック（共著）：誠信書房；徳永千尋（編著 京極真・鈴木憲雄），2009.

II. 学術論文

②その他の論文

1. 徳永千尋：イギリスのケアマネジメント. 作業療法ジャーナル, vol. 33 ; 548-554, 三輪書店, 1999.

2. 徳永千尋：養成校の立場から. 作業療法, 19 巻 5 号 ; 416-419, 日本作業療法士協会, 2000.

3. 徳永千尋：臨床実習の必要性（認知・精神運動・情意領域より）. リハビリテーション教育研究, 5 号 ; 80-83, 全国私立リハビリテーション学校連絡協議会, 2001.

4. 徳永千尋：障害者の余暇活動. リハビリテーションひろば, 36 号 ; 32-38. (財) 日本リハビリテーション振興会, 2003.

5. 徳永千尋：臨床実習を考える（「パラダイムの変遷」という視点から）. リハビリテーション教育研究, 10 号 ; 3-5, 全国私立リハビリテーション学校連絡協議会, 2005.

6. 徳永千尋：在宅障害者の日常生活活動に関する研究. 修士学位論文；東京都立保健科学大学研究科作業療法専攻作業療法学修士, 2005.

IV. 学会および研究発表

【国際学会】

①特別講演、招待講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップなど

【国内学会】

①特別講演、招待講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップなど

1. 徳永千尋：パネルディスカッション：臨床実習を考える 全国私立リハビリテーション学校連絡協議会, 2005.

## ②一般演題などの発表

1. 徳永千尋：臨床実習の必要性. 全国私立リハビリテーション学校連絡協議会、第 17 回 教員研修会シンポジウム, 2004.
2. 徳永千尋：在宅障害者の日常生活活動評価における AMPS、BI と要介護認定に関する研究. 第 12 回東京保健科学学会学術集会, 2004.
3. 古田常人、徳永千尋 ほか：臨床実習評価における施設の特異性についての一考察. 第 28 回日本作業療法学会, 2004.

### △日本医療科学大学 保健医療学部 診療放射線学科 赴任後の一般演題の発表

1. 徳永千尋、長島いづみ：高次脳機能障害を有する機能訓練事業通所者の就労への一援助. 第 42 回日本作業療法学会, 2008.
2. 徳永千尋、石上智美：ロールプレイを用いたコミュニケーション教育により変化した学生の意識. 第 43 回日本作業療法学会, 2009.

## V. 学術関連広報活動

### △日本医療科学大学 保健医療学部 診療放射線学科 赴任後の活動

1. 徳永千尋、石上智美：コミュニケーション・スキルの授業がもたらす学生の意識の変化. 全国私立リハビリテーション学校連絡協議会第 21 回教員研修会, 2008.
2. 徳永千尋：日本と世界の作業療法. 埼玉県作業療法士会新人研修会、東京都作業療法士会新人研修会, 2004～現在.

### △日本医療科学大学 保健医療学部 診療放射線学科 赴任後の業績

1. 徳永千尋：東京都北区社会福祉功労賞受賞, 2008.

### 【委員歴】

1. 東京都作業療法士会、平成 4 年～9 年：監事、事務局長、理事、副会長.
2. 東京都作業療法士会、平成 11 年～13 年、理事.
3. (社)日本作業療法士協会、理事 平成 13～14 年.
4. 厚生科学研究「触法精神医学的評価、治療に関する基礎研究」班外協力員。平成 14～16 年.
5. 全国私立リハビリテーション学校連絡協議会運営幹事. 平成 12～20 年度.
6. (社)日本リハビリテーション学校協会 研修委員長, 平成 20 年～現在に至る.
7. 全国理学療法士・作業療法士学校連絡協議会理事, 平成 19 年～現在に至る.
8. 小金井市介護認定審査会委員、平成 12 年～現在に至る.
9. 西東京市ケアプラン策定委員会委員 平成 19 年～現在に至る.
10. 東京都北区機能訓練事業 昭和 60 年～現在に至る.
11. (社)日本作業療法士協会 WFOT 認定等教育水準審査委員 平成 14 年～現在に至る.
12. 埼玉県作業療法士会 学術部委員 平成 19～20 年度.
13. 教学部委員 2007～2009 (日本医療科学大学保健医療学部).
14. 学生部長 2009～ (日本医療科学大学保健医療学部).

### 【大学院研究指導】

## VI. 現在研究中のテーマ

1. 脳卒中による障害を持つ人たちの機能訓練事業後の社会生活の拡大に関する研究
2. コミュニケーション・スキルがもたらす学習効果